

区自治協議会提案事業 事業評価書

江南区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	子ども達の声を活かす地域“未来”プロジェクト 【事業費予算 1,543千円】
事業目的・概要	<p>【目的】 江南区が目指す「緑と調和した、賑わいと安らぎのあるまち」、「みんなで支え合い、安心して暮らせるまち」の実現に向けて、地域が抱える課題の解決と地域活性化を推進する。</p> <p>【概要】 これまで小学校単位で開催してきた「子ども会議プロジェクト」で出された、子どもの声を活かす方策を検討し、地域との協働を視野に事業化する。</p>
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p>◎きれいなまちづくり運動 小・中学生と一緒に、地域を草花できれいに飾る。子ども達と大人が協力して作業することにより、地域が花につつまれる喜びを共有し、地域への愛着心や環境保全意識の向上にもつなげる。平成27年度に区自治協議会(環境・教育部会)で実施した取り組みを、今年度は地域が主体となり実施。共催の形をとり、協力して取り組んだ。</p> <p>【開催実績】 ○日時:平成28年6月11日(土) 10時～12時30分 ○会場:亀田地区コミュニティセンター(多目的ホール、調理実習室、駐車場) ○参加:106名(児童・生徒50名、保護者等37名、スタッフ19名) ○内容 ・学習:花の育て方や開花時期、花苗の植え方など ・植栽:プランターに花を植え付け ・交流:参加者全員で、感想などを話しながら昼食</p> <p>◎大江山公園にぎわい創出事業 大江山地区の子どもたちから出された『大江山公園をもっとにぎわいのある公園にしたい』という声を活かすため、道路案内標識の設置やコミ協が主催する「縄文市」でのアンケート調査、公園のリーフレット作成に取り組んだ。</p> <p>【取組概要】 ○道路案内標識設置 現状の道路案内標識が小さく分かりにくかったので、新たな標識を設置した。 ○「縄文市」でのアンケート調査実施 ・平成28年10月10日(月) 10時～14時 ・区自治協議会ブースを設置(各種パンフレットも設置した) ・「公園の自慢したいところ」、「魅力的な場所にするためには」などの内容 ・回答数:322件 ○大江山公園リーフレット作成 ・アンケート結果を反映したリーフレットを作成(5,000部) ・公共施設に設置、保育園、幼稚園等に配布</p>
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	<p>◎きれいなまちづくり運動 ○環境・教育部会で始めたことが地域が主体となる事業としてつながったことで、地域の力を活かしたまちづくりの推進に貢献できた。 ○地域からは、自治協と協力して、来年度以降も継続していきたい旨の意向が聞かれた。 ○地域と一緒にイベントを開催することにより、コミュニティセンターの知名度も向上した。 ○2回目ということもあり、当日の運営は非常にスムーズに行われた。 ○親子で一緒に体験でき、参加者からも好評であった。 ○来年度以降、この運動(事業)を区全体に広げていけるようにしていきたい。</p> <p>◎大江山公園にぎわい創出事業 ○子供たちの「大江山公園をもっと賑やかな公園にしたい」という思いをもとに、その思いにそった活動ができた。 ○大江山公園の案内看板設置により、公園の場所がわかりやすくなった。 ○「大江山縄文市」に参加して、お土産つきのアンケートをとり、縄文市を活気づかせると共に、自治協議会の宣伝も行うことができた。 ○アンケートをもとに「大江山公園」のパンフレットを作ることができた。 ○次回は両川や曾野木の子どもたちの声を生かした活動ができれば良い。</p> <p>※来年度以降も、子ども達の意見の中で多かったものに焦点を当てて、実際の取り組みにつながるような活動をすすめていく。</p>
備考	